

Goldman Sachs ETF

ゴールドマン・サックス ETF



ゴールドマン・サックス・ETF・トラスト



GS データイノベーション ETF



GS 金融イノベーション ETF



GS ヘルスケアイノベーション ETF



GS 製造イノベーション ETF



GS 消費イノベーション ETF

5つのテーマ型ETF

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントは、今後世界を変えるであろう5つのイノベーション(革新的な変化)に注目。銘柄選定にビッグデータ/AIなどの先進的なテクノロジーを活用し、イノベーションとの関連度が高い企業に投資します。



設定・運用はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント



**Asset
Management**

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー

- ・世界の機関投資家、政府系機関、個人投資家との契約資産は1.6兆米ドル超(2019年12月末現在)
- ・ゴールドマン・サックス・グループの豊富なリソースを活用し、多彩な資産クラスをグローバル規模で運用
- ・顧客のニーズの変化に合わせた最適なソリューションをご提案

※本資料において、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーを「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント」または「GSAM」ということがあります。
※契約資産はゴールドマン・サックスの資産運用部門全体の資産額です。

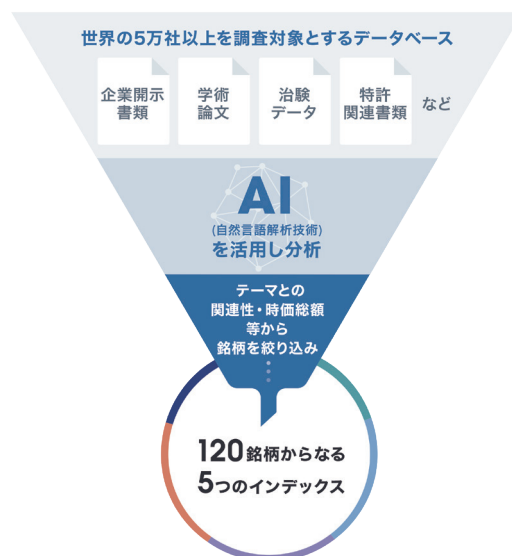
インデックスの構築プロセス

豊富なリソースと強固な運用基盤を持つゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントが、今後世界を変えるであろうイノベーションを5つ選びました。そしてあらゆる業種、規模、地域の銘柄に対してビッグデータやAI(人工知能)を活用し、イノベーションとの関連度が高い銘柄を選んでインデックスを構築します。

**GSAMが注目する
イノベーション**



**イノベーションと関連度の高い銘柄を選定して
インデックスを構築**



インデックスの構成銘柄は定期的に見直されます。

上図はイメージです。上記の調査対象は一例であり、実際に調査対象とするデータベースはこの限りではありません。インデックスの構築プロセスは変更される場合があります。

投資する5つのイノベーション

近年、テクノロジーは私たちの生活に様々な変化をもたらし、あらゆる産業の成長のカギとなっています。本ETF(上場投資信託)シリーズでは、以下の5つのイノベーションを投資テーマとしています。



データイノベーション(ETFティッカー: GDAT)

連動指数: GS データイノベーション・インデックス

データ量が爆発的に増えていく中で、これまで分析が難しかった画像や音声などのデータも、AIの発展に伴ってビジネスへの活用が始まっています。同時に、サイバーセキュリティのようなデータを管理するビジネスも、今後の発展が期待できます。

このような環境の変化から恩恵の享受が期待されるのが「GS データイノベーションETF」です。

サブテーマ

■ AI(人工知能) ■ IoT(Internet of Things) ■ データインフラ
■ ビッグデータ ■ サイバーセキュリティ



金融イノベーション(ETFティッカー: GFIN)

連動指数: GS 金融イノベーション・インデックス

テクノロジーの発展によって、オンライン決済やアプリでの送金などが私たちの生活を便利にし、お金そのもののあり方が変わってきています。また、資産運用の世界でも、テクノロジーの活用が進むでしょう。

このような環境の変化から恩恵の享受が期待されるのが「GS 金融イノベーションETF」です。

サブテーマ

■ フィンテック ■ 資産運用改革 ■ ブロックチェーン



ヘルスケアイノベーション(ETFティッカー: GDNA)

連動指数: GS ヘルスケアイノベーション・インデックス

遺伝子解析技術の進化により、個人の遺伝子が解析され、オーダーメイドの治療が始まっています。一人ひとりにあった薬が作られる未来も近くまでできています。また、ロボットの活用により、より高度な手術が可能になるでしょう。

このような環境の変化から恩恵の享受が期待されるのが「GS ヘルスケアイノベーションETF」です。

サブテーマ

■ 高精度医療 ■ ゲノミクス ■ 長寿化 ■ ロボット支援手術
■ デジタルヘルスケア



製造イノベーション(ETFティッカー: GMAN)

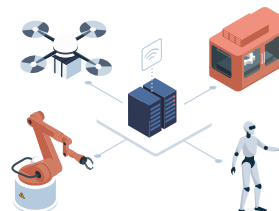
連動指数: GS 製造イノベーション・インデックス

ロボットの普及により、工場などではすでに製造プロセスの高度化が進んでいます。また、未来型モビリティの発展によって、自動運転や渋滞のない世界が現実的になってきています。

このような環境の変化から恩恵の享受が期待されるのが「GS 製造イノベーションETF」です。

サブテーマ

■ ロボティクス ■ 3Dプリンティング ■ 未来型モビリティ
■ ドローン ■ クリーンエネルギー



消費イノベーション(ETFティッカー: GBUY)

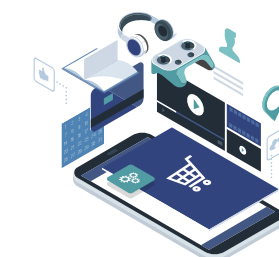
連動指数: GS 消費イノベーション・インデックス

Eコマースが発達し、私たちの買い物の仕方は変わってきています。一方、モノより体験を重視する新世代の台頭により、旅行やイベントなど、体験型消費も拡大していくでしょう。

このような環境の変化から恩恵の享受が期待されるのが「GS 消費イノベーションETF」です。

サブテーマ

■ Eコマース ■ ソーシャルメディア ■ モノより体験 ■ 教育の進化
■ オンラインゲーム ■ オンライン音楽/動画 ■ 健康関連消費



投資にかかるリスクについて

ETFは、主に株式や債券などの値動きのある資産に投資を行いますので、基準価額は変動します。有価証券への投資には、価格変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、為替リスク等、様々なリスクがあり、ETFも同様のリスクが伴います。これらのリスク要因により、投資資産の市場価格が下落する場合があります。したがって、投資元本を割り込むことがあります。ETFには上場廃止リスクがあり、純資産規模が縮小するなど、運用が困難になった場合や、上場取引所の上場基準に合致しなくなった場合、上場廃止となることがあります。これらは主なリスクであり、ETFへの投資に係るリスクはこれらに限定されるものではありません。

お取引に関する留意点

ETFの受益証券は個別に解約することはできず、クリエーションユニットと呼ばれる大口の指定された数量でのみ、純資産価格（以下「NAV」といいます。）により発行・解約されるか、または、証券取引所を通じた市場価格（NAVではない）での売買となります。取引市場での売買においては、NAVに対してプレミアムまたはディスカウントされた価格で取引されます。

証券取引所で売買されるETFは、投資資産の価格変動リスクに加えて、ETFそのものの市場取引に伴う流動性リスクが生じます。ETFの市場での取引量が少ない中で大量の売買を執行すると理論価格から乖離した価格での執行となる恐れがあります。

ETFの市場価格は、他の上場証券と同様に「ビッドアスクスプレッド」（投資家がETFを購入する意思のある価格と投資家がETFを売却する意思のある価格の差）が含まれます。ビッドアスクスプレッドは、ETFの取引量および市場の流動性に基づいて時間とともに変化し、ETFの取引量の減少、ETFの原証券のスプレッド、または市場の流動性の結果として増加する可能性があります。ビッドアスクスプレッドは市場の混乱時に著しく増加する可能性があるため、ETFの取引価格が純資産総額（NAV）を下回る可能性があります。また、市場のボラティリティが著しく高まった場合は、その差が大きくなる可能性があります。ETFは他の上場証券と同様に空売りされる可能性があります、その場合、価格が下落し、ボラティリティが高まるリスクがあります。

インデックスに直接投資することはできません。

ETFにかかる手数料・費用について

ETFを売買する際には、取扱い金融商品取引業者が定める手数料またはその他の費用をご負担いただく可能性があります。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。また、保有期間中は運用管理費用等を間接的にご負担いただきます。当該費用は個別のETF毎によって異なり、運用状況や保有期間等に応じて変動するため、その上限額を示すことはできません。

当資料に関する留意事項

本資料は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の海外のグループ会社が設定・運用を行う外国籍ETFに関して、投資情報の提供を目的として作成しており投資の勧誘等を目的とするものではありません。また、本資料に記載された情報は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

本資料に掲載している内容は、外国籍ETFの現地の資料（原文の資料）を参考に一部抜粋、編集し、弊社が翻訳して掲載しています。訳文と原文に相違がある場合には、英語の原文が優先します。

ゴールドマン・サックス ETFは、海外の証券取引所に上場されている商品です。購入を希望される場合は、本邦の取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、上場有価証券等書面またはその他の開示資料の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。本資料は弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された過去のデータは、将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。

弊社及びゴールドマン・サックス・グループで投資運用業務を行う関係法人を総称して「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント」あるいは「GSAM」と呼ぶことがあります。

本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく（Ⅰ）複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは（Ⅱ）再配布することを禁じます。